

■取組みの効果（定量的な数値）

【獲得できたポイント】

- ・ 日本食研様とは新工場が店所近隣へ新設（2020年）されて以降、ロジ提案の営業を継続。
今期7月より小規模でのロジ取引をスタート（自社倉庫にて330坪 保管・出荷管理）
→物流業務を運用していく中で、品質を高める取り組みに対し評価を頂き、信頼関係を構築
- ・ **在庫欠品を発生させない配車対応、安定したリードタイム、物流費アップの抑制**
- ・ **商品の一時保管、出荷波動、翌日着など、お客様の要望に柔軟に対応**
- ・ **物流2024年問題に対し、セイノー輸送ネットワークを活用した輸送力を提供（安心感）**

【効果】

- ・ 貸切収入の拡大（愛媛～千葉）
平日（月～金）の常用貸切（平均2台／日）+追加オーダーあり
- 月間6,000千円以上の増収見込み（更に別途輸送案件の相談を頂いている）